

令和5年度 水質事故概要一覧表（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明 区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
1	4月10日	境川	和泉川	瀬谷区			○		瀬谷土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で薄くなり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査の結果、白濁の原因はケイ素やアルミニウムを含有する微細粒子の可能性あり。	不明	
2	4月19日	柏尾川	平戸川	戸塚区			○		戸塚土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で塗装業者が原因と判明。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
3	4月27日	鶴見川	梅田川	緑区			○		緑土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で自動車整備会社が原因と判明。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
4	5月15日	入江川	常盤川	神奈川区			○		神奈川土木事務所 水・土壌環境課 道路局	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。半沈船からの油流出と判明し、船舶の責任者を確認中。半沈船周囲にオイルフェンスを設置。生物被害なし。	不明	
5	6月5日	鶴見川	早渕川	都筑区			○		都筑土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。遡上調査を行ったが発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	

令和5年度 水質事故概要一覧表（4～6月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明 区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
6	6月5日	帷子川		旭区				○	旭土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。通報と同様の状況を確認。生物被害なし。水質検査の結果、白濁の原因はケイ素、アルミニウムを含む微粒子の可能性あり。	不明	
7	6月7日	鶴見川		港北区	○				北部第一水再生センター 港北土木事務所 京浜河川事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では、打ち上げられた魚を2匹確認。土木事務所が死骸を回収。解剖検査及び水質検査を実施したが、へい死の原因は特定できず。	不明	
8	6月10日	鶴見川	宮下川	港北区				○	<small>横浜川崎治水事務所、京浜河川事務所</small> 港北土木事務所 緑土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	着色の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。水質検査で鉄を含む微細粒子や鉄バクテリアの鞘が確認され、原因は赤土等、鉄を多く含む土壌の可能性あり。	不明	
9	6月10日	本牧根岸沖	南台川	金沢区				○	港湾局 金沢土木事務所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。河口付近の雨水管人孔に油吸着材を設置。生物被害なし。	不明	
10	6月11日	柏尾川	芹谷川	港南区				○	港南土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。生物被害なし。水質検査でチタン等が検出されたため、塗料の成分の可能性あり。	不明	

